

戸沢の森 なごみの里に昨年七月に「芭蕉 月待ちの湯」がオープンして以来、多くの方々に利用していただき1月24日に5万人目の利用者を迎えることができました。

また、「芭蕉 月待ちの湯」と併設している芝生広場と遊具広場が4月1日(日)からオープンの予定です。

そこで、両広場の愛称名を募集します。

広大な大自然に囲まれた「なごみの里」に、子供からお年寄りまでが集い、くつろぎ、皆さんのなごみの場として活用していただきますようお願いいたします。

広場の内容

◎芝生広場 面積 5800㎡【芝生広場・東屋・水飲み場】

◎遊具広場 面積 4800㎡

【忍者渡り・丸太渡り・木製遊具・東屋・ジャングルジム
ローラー滑り台・水飲み場・身障者遊具・マウンテンネット
ターザンロープ】

愛称名のポイント

◎親しみがわくような、わかりやすい愛称名

◎発音しやすく、おぼえやすい愛称名

◎他の広場の名称と類似性がないもの

応募資格 どなたでも応募できます。

応募方法

愛称名・愛称名の説明・住所・氏名・年齢・性別・電話番号・職業を明記のうえ、官製はがきまたは、Eメールで応募してください。

応募締切 平成13年3月31日(土) ※当日消印有効

その他

◎採用者・入選者に賞品を贈呈いたします

◎作品は未発表のものに限ります

◎同名多数の場合は、抽選で当選者を決定します

◎発表は平成13年4月上旬に本人あてに通知します

◎応募作品のすべての権利は、都留市に帰属します

応募・問合せ先

〒402-8501 都留市上谷一丁目1番1号 都留市役所産業観光課

Eメール sangyou@city.tsuru.yamanashi.jp



シリーズ 35

「男女共同参画社会実現に向けて」
「男女共同参画フォーラム」からの報告

都留市男女共同参画推進委員会

《男女平等って何でじょうか?》

「神様は、女性には強い精神力を、男性には強い力を与えた」とどこかで聞いたことがあります。女性があつた苦しみに耐えて命を生み、ひたすら守り育てることは、確かに相当の強い精神力を必要とします。

一方、男性は女性にはない強靱な力を持っておりませんが、だからといって精神的にも同様に強いかは個人差が大きいと思います。そうしてみると、男性の寿命より女性の寿命の方が長いのは、精神的に強く、生き強いと言えるのかもしれない。

つまり、それぞれが持つて生まれた男女の身体的機能による本能的違いは歴然としています。「この違いがある限り、何でも平等なんてできるはずがない」とよく耳にしますが、確かに全てが平等にはなれません。

では何が平等なのでしょう。

男女の視点ではなく、人間としてお互いの人格を尊重し、その人の考え方、生き方、持っている能力を認め合うこと、それによりお互いに伸び伸びと生活し、気持ちの良い生活を送ること、それが男女平等社会ではないでしょうか。私たちの地域社会は、長い間に植え付けられた不平等意識にとらわれた悪しき慣習の視点や制度により、自分自身で気づかないうちに人を傷つけたり、苦しめたり、またその逆に自分が不快な思いをさせられたりすることが多々あります。誰かがではなく自分自身が一歩踏み出して意識改革することが今一番大切なことです。

一月十九日～二十日に静岡市で行われた「男女共同参画フォーラム」では、「男女平等」の言葉が強調的に使われていました。これは、社会全般にまだまだ「男女平等」意識が広がっていない現実がある故であると思いますが、近い将来「男女平等」の意識がしっかり育ったうえで、真の「男女共同参画社会」が実現するために、男女共に身近な問題から、しっかり改革していきましょう。